

小～中規模店舗・施設向け
業務用エコキュート

小型機 10kW

加熱能力 **10kW**

貯湯量 **560L**

グリーン購入法

CHP-101005K

10
kW



リモコン



熱源機
CHP-10H



貯湯タンクユニット
CHP-560T

業務用エコキュート小型機 CHP-101005Kは、10kWの加熱能力と、水道水を瞬間的に沸き上げて水道圧そのままパワフルに給湯する「水道直圧給湯」で、急な沸き増しにも対応する快適な給湯を実現。小～中規模の店舗や施設に最適です。

■ 井戸水や硬度の高い水道水に対応

井戸水などの硬度の高い水質にも対応可能です。

■ 階上・階下給湯にも対応

地上階から階上への給湯や、屋上から階下への給湯に対応できます。

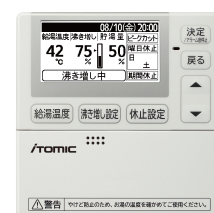
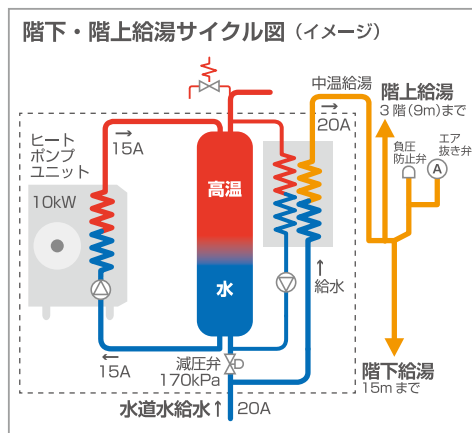
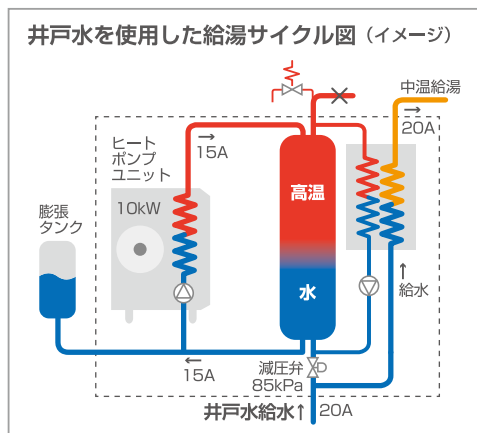
■ 2温度同時給湯に対応

タンクに貯めた高温のお湯(約65～90℃)を給湯する経路と、水道直圧給湯の設定温度(約35～60℃)で給湯する経路を設けることで、2温度を同時に給湯することが可能です。

システムイメージ／リモコン

水道直圧給湯を採用 瞬間的に沸かすので、給水された水質ほぼそのままに給湯可能です。

多機能リモコン



定休日などの休止設定や、ピークカット設定、沸き増し設定などが可能な多機能リモコン。
給湯温度は35～48℃(1℃刻み)、50℃、55℃、60℃から設定可能、沸し上げ温度は65℃、70℃、75℃、80℃、85℃、90℃、自動の設定が可能です。

価格

表示価格は税抜きです。

種別	型番	希望小売価格	貯湯量(L)	構成
小型機	CHP-101005K	¥1,300,000	560	熱源機1台+タンク1台+リモコン

関連商品のご紹介

価格はお問い合わせください。

風向ガイド

窓や通路側へ向けて吹き出す場合に使用します。

防雪フード

雪対策として積雪・凍結の被害を少なくします。落葉対策にも有効です。

貯湯ユニット用脚カバーセット

貯湯ユニット脚部を覆います。

ご購入前にご確認ください

①水道直圧給湯の場合、階下給湯に対応する高低差は15mまでで、当社指定の負圧開放弁が必要です。階上給湯に対応する高低差は9mまでで、水道元圧 300kPa 以上が必要です。②硬度の高い水道水や井戸水を使用する場合は、水道直圧給湯のみでの給湯となります。水は飲料水の品質基準に適合し、かつ当社の定める水質基準を満たすこと。本機への給水元圧は200kPa以上が必要です。また、85kPaの減圧弁及び当社指定の膨張タンクが必要です。→水質については裏面をご確認ください。③井戸水や硬度の高い水道水を使う場合や階下3.5m・階上4mを超える給湯をする場合は、2温度同時給湯はできません。※高温給湯で食器洗浄機などのプースター動作頻度を下げることが可能です。※高温給湯を厨房機器以外に使用の場合は、ミキシングバルブ等で湯温を下げてご使用ください。④設置予定地域の騒音規制等に準拠する設置環境をご確認ください。また、必要により防音壁等の設置をご確認ください。⑤熱源機およびタンク容量等の選定につきましては、事前にご相談いただくことをおすすめいたします。

仕様表

シリーズ名		[水道直圧給湯]小型機
ヒートポンプシステム	シ ス テ ム 型 式	CHP-101005K
	仕 向 地 (設 置 地 域)	一般地(-10℃まで対応)
	適 用 電 力 契 約	業務用電力/低圧電力
	電 源	三相200V 50/60Hz 共用
	電源容量(ブレーカー容量/力率)	12A(20A/95%)
	使用保証外気温	-10℃～43℃
	沸き上げ温度設定	65℃～90℃
	給湯温度設定(設定温度給湯側)	35℃～48℃、50℃、55℃、60℃
	設 置 場 所	屋外
	日本水道協会 給水用具認証登録	A-436
ヒートポンプユニット	型 式	CHP-10H
	年 間 加 熱 効 率	4.0
	入 水 温 度 範 囲	5℃～55℃
	運 転 音 (中 間 期 / 冬 期)	47dB / 51dB
	外形寸法(高さ×幅×奥行)	920×792(±117)×299(±62)(mm)
	質 量	73kg
	冷 媒 名 及 び 封 入 量	R744(CO2) 1.25kg
	設 計 圧 力 式	高圧部:13.3MPa/低圧部:8.0MPa
	型 式	CHP-560T
	タンク容量	560L
直圧給湯対応貯湯ユニット	減 圧 弁 圧 力	170kPa
	最高使用圧力	190kPa
	高温給湯側設定温度給湯側	500kPa
	タンク保温性能(10時間放置後の温度低下)	2.5℃
	外形寸法(高さ×幅×奥行)	2,132×685×800(mm)
	質量(製品質量/満水時質量)	83kg/約643kg
	給湯温度設定(設定温度給湯側)	35℃～48℃、50℃、55℃、60℃
	設 置 場 所	屋内
	停電バックアップ	8時間
	給湯停止弁出力	開/閉×2回路
リモコン	リモコン	最大12時間
	休止設定	日数・曜日・期間
	残湯量実績表示	●
	給湯量実績表示	●

性能仕様

加熱特性		蓄電期 (外気温温度 DB2℃/WB1℃)	冬 期 (外気温温度 DB7℃/WB6℃)	中間期 (外気温温度 DB16℃/WB12℃)	夏 期 (外気温温度 DB25℃/WB21℃)
65℃ 設定時 (標準条件)	加 熱 能 力	7.1kW	9.0kW	10.0kW	9.0kW
	沸 き 上 げ 量	102L/h	138L/h	179L/h	189L/h
	沸 き 上 げ 温 度	65℃	65℃	65℃	65℃
	入 水 温 度	5℃	9℃	17℃	24℃
	消 費 電 力	2.48kW	2.33kW	2.33kW	1.90kW
	年間加熱効率	4.0			
	加 熱 能 力	7.5kW	9.0kW	10.0kW	9.0kW
90℃ 設定時 (高温条件)	沸 き 上 げ 量	76L/h	96L/h	118L/h	117L/h
	沸 き 上 げ 温 度	90℃	90℃	90℃	90℃
	入 水 温 度	5℃	9℃	17℃	24℃
	消 費 電 力	2.85kW	2.85kW	3.03kW	2.50kW
	加 熱 能 力	7.5kW	9.0kW	10.0kW	9.0kW

◆下記は日本冷凍空調工業会規格(JRA4060:2014)に準拠

水質基準 冷凍空調器用水質ガイドラインJRA-GL-02-1994に準ずる

項目	基準値		傾向	
	補給水	循環水	腐食	スケール生成
pH(25℃)	7.0～8.0	7.0～8.0	○	○
電気伝導率(25℃)(mS/m)	30以下	30以下	○	○
塩化物イオン (mgCl/L)	30以下	30以下	○	○
硫酸イオン (mgSO ₄ ²⁻ /L)	30以下	30以下	○	○
酸消費量(pH4.8) (mgCaCO ₃ /L)	50以下	50以下	○	○
全硬度 (mgCaCO ₃ /L)	70以下	70以下	○	○
カルシウム硬度 (mgCaCO ₃ /L)	50以下	50以下	○	○
イオン状シリカ (mgSiO ₂ /L)	30以下	30以下	○	○
鉄 (mgFe/L)	0.3以下	1.0以下	○	○
銅 (mgCu/L)	0.1以下	1.0以下	○	○
硫化物イオン (mgS ²⁻ /L)	検出されないこと	検出されないこと	○	○
アンモニウムイオン (mgNH ₄ ⁺ /L)	0.1以下	0.1以下	○	○
残留塩素 (mgCl/L)	0.3以下	0.1以下	○	○
遊離炭酸 (mgCO ₂ /L)	4.0以下	0.4以下	○	○

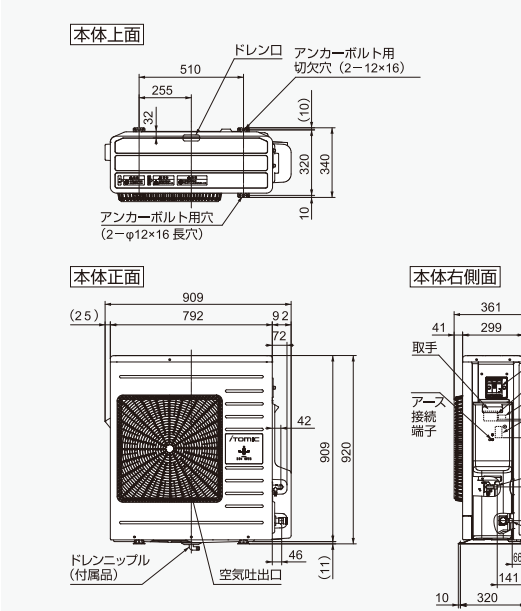
注1：傾向欄内の○印は、腐食または、スケール生成傾向のいずれかに関する因子を示す。注2：参考項目の成分も含有されると障害を起こす事は、はっきりしているが、含有量との定量的関係がまだ得られていないので基準項目に準じる値とする。

井戸水使用水質基準

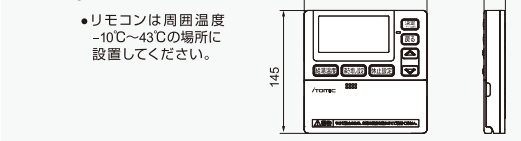
水素イオン濃度(25℃)	5.8～8.6pH
電気伝導率(25℃)	70mS/m以下
塩化物イオン Cl ⁻	100mg/L以下
硫酸イオン SO ₄ ²⁻	50mg/L以下
Mアルカリ度pH4.8 (酸消費量)	75mg/L以下
全硬度 CaCO ₃	200mg/L以下
カルシウム硬度 CaCO ₃	150mg/L以下
シリカ SiO ₂	50mg/L以下
イオウイオン S ²⁻	検出されないこと
アンモニウムイオン NH ₄ ⁺	0.1mg/L以下
鉄 Fe	0.3mg/L以下
銅 Cu	1.0mg/L以下
残留塩素 Cl	1.0mg/L以下
遊離炭酸 CO ₂	30mg/L以下

※水質により本製品の部品が腐食、劣化した場合は、有償にて部品交換を示す。

■ヒートポンプユニット [CHP-10H]



■リモコン



【設置場所についての注意事項】

●据え付けは、販売店または専門工事業者に依頼してください。●据え付けは、質量に十分耐える所に確実に行ってください。●台風などの強風、地震に備え、所定の据え付け工事を行ってください。●可燃性ガスの漏れおそれがある場所への設置は行わないでください。●機器を移動再設置する場合は、販売店または専門業者に依頼してください。●基礎に固定されているか確認してください。●塩害地(海浜地区で潮風が直接当たる場所)、油(機械油を含む)の飛沫や蒸気所、温泉地等の硫化ガスの発生する所、船舶・車両など、特殊な場所には据え付けしないでください。(塩害処理は耐塩害仕様と耐凍害仕様があり、別途費用がかかります。)●高周波を発生する機械がある所は避けてください。●搬入試運転、日常の保守のため、メンテナンススペース、風吸込みスペース、通路、手すり等を確認してください。●設置場所までの経路ではタラップ、鉄梯子、ハッチ等は安全のため避けてください。●熱源機の吸出口、吸込口の近くに障害物を置かないでください。性能が低下したり、保護装置が働いたり、運転ができないことがあります。●強い風が熱源機の吸出口に向かって吹きつけるおそれのある所は避けてください。●降雪地区でのご使用の場合、熱源機に防雪フードと高置台などを取り付けてください。また、積雪により製品が埋まったり天板に積雪しないよう、雪解けを設置するか、あるいは雪かきを行ってください。●山間部や樹木の多い場所では、ネットの取付等の落ち葉対策を調べてください。●貯湯槽ユニットは、タンク内の湯水を排水するための排水溝を設けることが可能な場所に据え付けてください。また、火山による降灰等が発生する地域での設置には、ドレン水の詰りが発生しやすいので、ドレンエルボ部分は取り外して清掃できるようにしてください。●運転音や振動が他へ伝わったり増大したりしないよう強度が十分な場所を選んで機器を設置してください。●異常音が発生しないよう基礎の強度、水平度を充分確認して据え付けてください。●熱源機の吸出口からの冷風風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選んで機器を設置してください。●ヒートポンプユニットは屋外に据え付けてください。●直圧給湯対応ユニットは給湯中に運転音が発生します。また、ヒートポンプユニットは沸し上げ中や沸き増し中、および凍結防止運転中には運転音が発生し、冷風が出ますので、住宅近くやご近所の迷惑になる場所には据え付けしないでください。ヒートポンプユニットは夜間にも運転しますので特にご注意ください。

【電気工事についての注意事項】

●電気工事は、電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」および据え付け説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用してください。●配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外が伝わらないよう確実に固定してください。●漏電ブレーカを取り付けてください。●ブレーカの定格および電線の太さは内線規程に定められたものを使用してください。●アース線を必ず接続してください。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。●アース(接地)工事は万一の感電事故防止のため、電気設備技術基準および内線規程および据え付け説明書に基づき、電気工事士による D 種接地工事(接地抵抗値 100Ω以下)を行ってください。ブレーカの定格および電線の太さは、内線規程に定められたものを使用してください。●リモコン接続線は中継接続や、電力線と同一管内に収めないでください。●電源電圧 200V±10% 以内、相間電圧アンバランス 3%以内でご使用ください。●電力契約の種類によって、電気料金単価が異なります。

【配管工事についての注意事項】

●上水道に直結する場合は、当該水道事業者の条例に基づき認定水道業者が指定された配管材料を使って施工してください。●技術ガイドの水質基準に適合した水道水以外は原則として使用しないでください。(補償の適用外になります。)井戸水などは腐食などにより漏水することがありますので、使用を検討されている場合は必ず事前にご相談ください。温泉水は使用できません。●使用方法に合わせた減圧弁を設置、設定してください。●各接続配管には必ずユニオン継手を使用し、給水接続口付近にはストレーナ、止水弁を取り付けてください。●給湯配管は100℃以上の耐熱性、耐食性を有する材料をご使用ください。(銅管、ステンレス鋼管等)●複数台を並列に接続する場合は、偏流を防止するため電動弁を取り付けてください。設置台数や使用方法により取付有無が変わりますので詳細は販売店にご相談ください。●階下への給湯を行う場合は、空気抜き・パキュームブレーカ・定流量弁などの負圧対策を行ってください。●異種金属を接続する場合は、絶縁フランジなどを使用して異種金属接触腐食対策を行ってください。●凍結のおそれがある場合には、凍結防止工事を行ってください。●タンク排水口は膨張水を排水するため、必ず開放し排水ホッパを設け、排水管は耐熱性・耐食性を有する材料を使用してください。(耐熱塩ビ管など) 高温の膨張水が排出される場合があります。●貯湯ユニット内およびタンク関連配管には逆止弁を取付けないでください。

■貯湯ユニット [CHP-560T]

